

次代を担う人材育成のため

第1回小野町放課後子ども総合プラン運営委員会

第1回小野町放課後子ども総合プラン運営委員会の委嘱状交付式ならびに委員会が8月9日、子育て支援課キッズルームで行われました。

委員会では次代を担う人材を育成するため、すべての児童が放課後などを安全・安心に過ごし、多様な体験や活動を行うことができるよう放課後児童クラブと放課後子ども教室の活動状況などについて協議が行われました。

新たに委嘱を受けた運営委員は次の方々です。(敬称略)

小野町放課後子ども総合プラン運営委員(任期：平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

印南 洋哉(小野新町小学校PTA会長)

松本 幸治(夏井第一小学校PTA会長)

羽生 勝明(飯豊小学校PTA会長)



委嘱状交付の様子

宗像利男さん(菖蒲谷)を新たに委嘱

行政相談委員・小野町幼児教育施設苦情解決第三者委員

小野町を担当する行政相談委員に宗像利男さん(菖蒲谷字柳作53番地 ☎72-5146)が新たに委嘱されました。

行政相談委員は、総務大臣が委嘱し、国などが行う仕事への苦情や意見、要望などを受け付け、助言や関係機関への連絡を行い、問題解決のお手伝いをする民間ボランティアです。行政相談委員は、いつでも相談に応じますので、お気軽にご相談ください。

また行政相談委員に委嘱されたことに併せて、小野町幼児教育施設苦情解決第三者委員にも新たに委嘱されました。

第三者委員は町内の公立保育園などの幼児施設利用者から苦情申し立てがあった場合に、施設を適切に利用できるよう助言や解決に向けた調査などを行います。

なお任期は平成29年8月1日から平成30年3月31日までです。



委嘱された宗像さん(右)

「こども手帳」を寄贈いただきました

公益財団法人日本公衆電話会福島支部から「小野町の子どもたちのより安全・安心な生活づくりに活用いただきたい」として「こども手帳」を寄贈いただきました。

安瀬相談役から西牧教育長に手渡された手帳は、町内の4年生以上の小学生が活用し、生活全般の安全やルールを守ることなど「自ら考え、行動」することを学ぶ一助となっています。

日本公衆電話会福島支部のご厚意に対し紙上より厚くお礼申し上げます。



教育長へ手帳を手渡す安瀬相談役(右)